

第6回杉並区における地上部街路に関する話し合いの会 ご意見カード

1	<ul style="list-style-type: none"> ● 実名かアルファベットかという主要な問題でないことに時間をかけ過ぎ。司会者はてきぱきと進めて欲しい。10分ですむ内容。 ● 「話し合いの会」の基本は、外環の2の必要性の有無から話し合いという事だったはず。 ● 練馬で1km 事業化し着々と進めていく都の姿勢は住民の意見無視で問題が大きい。 ● 立ち退き戸数の説明は納得できない。 ● 構成員と傍観者はほんのわずかな人数。大多数の周辺住民にこの事実が知らされていないことに疑問。 ● 外環本線・外環の2の必要性そのものに反対。莫大な予算を緊急性のない道路につかうべきでない。(日本の現状を考えた時に) ● 話し合いの会そのものの必要性に疑問。
2	<ul style="list-style-type: none"> ● 確かに司会者の進行の不手際ぶりははなはだしい。しかし、それらの司会者の不手際を取り上げて議事の進行を妨げている出席者にも反省を求めたい。司会者がリンチされているように見える。都の回答については多くの不満を感じる。詳細は別の機会に述べさせていただきます。
3	<ul style="list-style-type: none"> ● 司会者について。公平、公正に疑問あり。司会者の交替を希望します。
4	<ul style="list-style-type: none"> ● 初めてこの会を傍聴しましたが、あまり建設的な議論がされていない事に驚きました。特に構成員の中で発言される方が極めて片寄っており、会の進行の仕方に疑問を感じました。また、傍聴者の発言を黙認している進め方にも常識的に疑問を感じます。 ● そもそもこの会の意義・目的が何なのか理解出来ていませんので、このような議事進行で良いのか分かりませんが、事務局の方ももう少し実質的な議論を進められるよう工夫が必要だと思います。
5	<ul style="list-style-type: none"> ● 司会者は進行能力に欠ける。自分が分かっただけではだめである。質問している人が理解していないのに、す〜と話を次に移そうとするのがまずい。このことを改めるか、別の能力ある人に交代すべきである。聞いてられない。 ● 立退き戸数や外環の2や土志田通りなどの最終形態など事実は皆に示して共通認識を持たない限り生産的な議論が出来ない。 ● 司会者は武蔵野の会を傍聴する気がないことが司会失格。仕事があるかもしれないが、直そうとする意志がないと直らない。
6	<ul style="list-style-type: none"> ● 構成員は自己の発言に責任を持つべきです。議事録に自己の名前を出せない人は辞退して欲しい。
7	<ul style="list-style-type: none"> ● 司会者、おやめになった方が良いですよ。質問者の質問の意味を理解せず「はい、次に行きます」では話し合いの会の意味が無いですよ。司会者は勉強が足りなさすぎる。

8	<ul style="list-style-type: none"> ● 司会者はその資格・能力が無い為、会議は進まない。交替させるべき。御用学者にうってつけという印象です。 ● 小口課長は自分の立場が良く分別出来ていない。話し合いの会の事務局の役割を「都」としての役割にすりかえている。それとご自分の構成員としての役割も把握出来ていない。
9	<ul style="list-style-type: none"> ● 前から指摘されているように、司会者が全く役割を果たしていない。早急に交代すべきだと思う。 ● 資料について都がきちんと理解していないものを出すべきではない。構成員の質問に的確に答えられていない。
10	<ul style="list-style-type: none"> ● 都の立退き戸数の説明が出来ないのはおかしい。都を代表して出席しているというのだから、最後まで（次回、次々回であろうと）明確に戸数を具体的に示すべき。地図上で示すべき。 ● 練馬大泉の機能補償については、国が示したプロセスに従ってやる約束が裏切られている。なぜプロセスを無視したのか、国・都の謝罪と釈明を求める。 ● 出席者より欠席者が重く扱われるのは解せない。毎回出席している人の努力を評価すべき。欠席している人には出席を求めるのが当然。
11	<ul style="list-style-type: none"> ● 話し合いの会を何度も傍聴してきましたが、いつも内容がグダグダで話が進まない事に不満です。出席者も言いたいことがあって来ているはずなのに、内容のある会にしてほしい。 ● 次回の話し合いの会までの間隔がいつも長すぎて話し合いが進まないのに、既成事実がどんどん進んでいく事に恐ろしさを感じます。もっと、回数を増やし今進んでいる事を詳しく丁寧に構成員に報告していくべきではないでしょうか。 ● 都の小口さんの態度は誠実に答えようという意識が感じられません。住民に対して誠実にかかわって頂きたい。公僕として！
12	<ul style="list-style-type: none"> ● 多数決をとったり挙手する時はホワイトボードを使ったらどうでしょうか。司会の方がちゃんと選択股を纏められてなかったし(数もちゃんと数えられないしホワイトボード無くても司会は発言内容をメモ位したらどうでしょうか。とゆうか行政の人は誰一人メモ取らないですね。) ボードに書いてパソコンに取り込めば「音声からおこしてるので分からない」みたいな事も避けられると思います。 ● 司会は中立性の高い人にしないとおかしいです。 ● 議事録は冒頭に参加者名（実名でなくて行政の人は役職名、住民の人は自治会名）を一覧で載せた方がいいです。欠席する人もいるし。 ● 内容についてのコメントでなくてすいません。もうちょっと進行をきちんとしないとまともな会議にならないので。 ● 立ち退き棟数については計画時点で調べとかないとおかしい事なので、きちんと分かる人に説明してほしいです。

1 3	<ul style="list-style-type: none"> ● 司会者の司会能力が全くなく話し合いがスムーズに進まない。司会者を替えるべきです。マイク係も、もっと的確に話している人の所にマイクを持っていくようにしてほしい。 ● 大泉1km（外環の2）についても練馬区民にきちんと都建設局が作成をした地図を示して広く外環の2沿線住民に周知して説明し意見を求めるべきではないのか。去年3月の大泉の説明会ではこの様な地図は出ていなかった。区民の意見を聞くべき！！ ● 「練馬区における地上部街路の話し合いの会」を再度開いて構成員に大泉1kmの事について説明し意見を求めるべきです。
1 4	<ul style="list-style-type: none"> ● 都は住民の質問・意見に真面目に答えてない。はぐらかしだけ。 ● 役人の基本的義務である情報公開、十分な開示を全くやらない。以上が会議が紛糾し、堂々めぐり、議事の停滞を招いている。多数の傍聴者に対しても全く軽視している。以上の点に対し抜本的に改めなければ、話し合いの会は成り立たない。混乱は全て東京都（小口）の責任。都はもっと上位の役人（部長、局長）を出せ。副司会者を立てるのも一案。練馬1kmの「外環の2」の冠は公式に外すよう強く求める。
1 5	<ul style="list-style-type: none"> ● 司会者は交代すべきである=失格。 ● 構成員である小口は出しゃばるな。司会者は小口の顔色を見て発言するな！キョロキョロするな！ 公正中立であるべき！ ● 大泉1kmは住民無視。行政に不都合な町会・人間に意見を言わせない等、全くひどい進行だった。杉並の話し合いの会もただ構成員に言わせているだけの全く無意味なものになる事がハッキリ読み取れる。お粗末！！ ● 大泉地域の機能保障道路の説明は未定だぞ！